

お取引様、各位

お客様アンケートご報告

拝啓 貴社ますますご盛栄のことお喜び申し上げます。
毎々格別のお引き立てを賜り、ありがとうございます。

さて、このたびはご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお答えいただき、誠にありがとうございます。

今回ご意見を頂戴した中で、一部ご紹介させていただきます。

『接客、対応はとても満足しておりますが現在、まだ小さいのが出ております。

失くす為にお願いしたので、結果が早急に出るような対策、より良い取り組みをお願いいたします。』

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

現状、期待に応える事が出来ておらず、大変申し訳ございません。

完全廻除をお約束させて頂いておりまので、その為には、どのような作業・対策が必要か考え、社員一丸となり目に見える結果を出していきたいと思います。

『先日、貴社のサービススクルーの方に近くに来て仕事をする予定がキャンセルになつたので、別店舗の点検をさせてくださいとの事で、朝早くから仕事をして頂きました。とても感心させられる姿勢で大変好感を持ちました。このような方々に接していただけると、本当にありがたいな、と思いました。感謝。』

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

そのようなご意見を頂き、社員一同大変嬉しい思います。弊社は、プラスのサービスを常に心掛けております。お客様の為に何ができるのか常に考え、今後もお客様の期待以上のサービスを心がけ精進していきたいと思います！！

『終了後の説明の件です。どのような事をし、どの位の時間で、どのような効果があったのかをこちらから聞かなくて細かく説明して頂けたら嬉しいです。』

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

大変申し訳ございません。

営業終了後、開店前に作業に入る事が多いため、お客様とお会いせずに作業が終了する場合もございます。その際は、施工後チェック表に作業内容をしっかりと記入して、お客様に分かるように書面に残しておりますが、作業後お客様に、どのような作業を行い結果はどうだったのか、分かりやすく詳細をお伝えするように社員一同徹底致します。

開戦スペースの関係で一部のご報告となります。多数のご意見をいただき大変ありがとうございます。

いただいたご意見・ご指摘・ご難題は今後の業務に生かしていきます。

宜しくお願い申し上げます。

敬具

アンケート調査を毎月行っております。
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート
お問い合わせ専門FAXフリーダイヤル
見ないムシ

0120-32-3164

※一部八重以外ご利用出来ません。
(東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬・茨城・群馬・山梨・静岡)

FCC News
2014年01月号 No.0117

2014

IndeX

お客様アンケートご報告

新年のご挨拶

季節のムシ暦(73)

焼肉ビジネスフェア2014ご案内

FCC商品紹介

株式会社 FCC

FCC

〒251-0043
神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32
Tel 0466-31-3164
Fax 0466-31-3174
URL <http://www.fccsystem.co.jp>
E-mail info@fccsystem.co.jp

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の弊社は新しい試みに挑戦いたしました。障がい者就労支援A型事業所「るる湘南」（株式会社るるカンパニー）を開設し、20名の障がい者スタッフの雇用を重ねました。その内の10名は株式会社FCCの専属職員スタッフとして就労しております。彼らは、いわゆる健常者のFCCスタッフと全く遜色ない施工能力を発揮してくれております。少し、皆程度の知的障がい者ですので、受け答えやコミュニケーション能力に欠ける部分があります。そちらは弊社スタッフが同行してフォローしておりますが、ご迷惑をお掛けすることがあるかもしれません。マナーや礼儀に拘しましても、ゆっくり教育して参る所存です。どうかしばらくの間お許しくださいませ。

弊社はもちろん世界で言うべきK3Kの仕事です。しばらく続いた景気低迷の煽りで、過正利益の喧嘩も儘ならないにも拘らず、弊社スタッフは激務に耐え苦難度しておりました。皆様方に対する心のこもったサービスも出来ていなかつたのではないかと反省しております。3月からなるる湘南の障がい者スタッフが入り、毎日6時間ずつ働いてもらい、少しずつ育って来てくれている様で、施工スタッフの労働が改善してきました。本年は社員一同、皆様方に必ずご満足頂けるサービスを提供する所存でございます。

障がい者雇用は経営理念「地域にやさしく 人にしわ寄せ」の後者の追求でもあります。理念に恥じることない様、今年も横一線邁進したいと思います。何とぞ昨年同様のご愛顧を賜わりますよう、お願い申し上げます。

皆様のご健勝と貴社の益々のご発展を心よりお祈り致します。

本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

2014年1月1日

株式会社FCC

代表取締役

深澤 正司



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

本年は、障がい者就労支援A型事業所「るる湘南」が2年目を迎えます。

A型事業所では、FCCの施工を行なうとともに、内装仕事や駐車場などの整備を行っております。そのなかで、働くための心得やマナーを学んでいく環境を作り、働く楽しさや向上心を身につけてもらえるよう考えております。

私も常に声に笑顔を持ち忘れず進んで参ります。

本年も宜しくお願ひ申し上げます。

株式会社るるカンパニー

生活指導員

水島 聰



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度より、FCCとるる湘南が一体となった施工体制でお客様のもとへお伺いさせて頂いております。るる湘南施工スタッフは、個性を最大限引き出せる様努力してあり、FCCスタッフも多くとの事を学んでおります。

スタッフが躍えたことにより、今まで出来なかったサービスや、より細かい施工が可能になりました。お客様のご希望に答えるられる様、日々努力を続けて参る所存です。

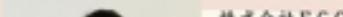
本年は、より良いサービスをお届け出来る様、精進して参ります。何卒宜しくお願ひ申し上げます。

本年も一歩一歩皆様のお力になれるよう邁進してまいります。今年も宜しくお願ひ致します！

株式会社FCC

施工部リーダー

谷口 智己



新年明けましておめでとうございます。

旧年は格別のご愛顧を賜り感謝の一言に尽きます。

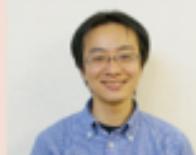
本年は営業所初の高卒の新人が入りますので、私も心機一転新たな気持ちで『原点回帰』、一つ一つの作業に気を充て行って参ります。

至らぬこともあるかとは思いますが、常に全力でお客様のために取り組んで参りますので宜しくお願ひ申し上げます。

株式会社FCC

北関東営業所リーダー

三留 利彦



新年明けましておめでとうございます。

本年もいっそうのご愛好を賜りますようお願ひ申し上げます。

昨年のトヨタミ粒塵サービス開始に続き、今年もお客様の環境衛生向上の手助けの出来る様なサービスをご紹介出来るよう努めてまいります。

また、営業部としても、新しい仲間も増え、お客様とより密に接せられる機会を頂き、営業としての成長を見守って頂ければと存じます。

本年も一歩一歩皆様のお力になれるよう邁進してまいります。今年も宜しくお願ひ致します！

株式会社FCC

営業部リーダー

梶原 剛



【悪臭を放つ越冬の虫】

今年は、特別、世間を騒がす虫の「異常多発」の話がなかった。しかし、やや謙むきは違うが、害虫とも言えん「トコジラミ(別称、ナンキンムシ)」が、なんとなく話題になった。

虫の異常多発は、よく考えると地球の表面が、ブルドーザーで削がれたたびに、人と虫との接触の場が減少するために起きた現象なのだ。

狭い範囲に集中された虫害が、日々、人の世界にふれあう現象である。

最近、地域の御夫夫人達の研究集会に顔を出し、虫に囲まれる四方山話をしたが、そんな中で、「臭いのある変な虫」が、洗濯物や布団に多数たかるので、困っている話が、話題になった。

話の様子では、「異常多発」までには至らないが、散発的に限られた地域で、困った事例が見られるようだった。

状況を調べてみると、その虫は、「カメムシ(椿虫、亀虫)」であった。また、その発生地域は、日当たりの良住宅地で、発生源は、なんでこんな所に見える手入れの悪い畠地と雑草の茂る空地であった。

問題のカメムシは、「越冬」のために周囲に分散、移動したのだ。この虫は、人を刺したり、咬んだりはしない、普通の虫である。

しかし、不思議に刺激を与えると特有の臭気を放射し、人に不快感を与える、食物などに混入すると、とても食べる気がしなくなる程だ。

この虫は、半翅目(ハンショモク)と言うグループに属するもので、世界に約5万種もが知られている。

日本では、「越冬」のために家庭に侵入して来る主要なものが、5科19種もいると言われている。その多くが、見た目のきれいな虫なので、愛好家も少なくない。

今回、話題になった「カメムシ」は、マルカメムシと称する種類で、体長が5ミリ程度の円型の暗褐色の光沢を持つ、小型のものである。

その生態は、クズ、フジ、ハギなどの山野のマメ科植物に寄生して生活するが、秋口から越冬のために飛び立ち、住居などに侵入する。

なお、この虫は、畠地などでは、豆類の害虫で、幼虫が寄主植物を吸汁して育ち、11月頃に越冬場所を求めて分散する。

この虫は、以前は、それ程目立つことは無かったが、都市開発が進み、新興住宅が増え続ける中で、問題化した虫である。人が、自然環境の中に進出して、問題化させた人の造り出した「新興害虫」なのである。

昔から話題になったカメムシの種類には、クサギカメムシ、スコットカメムシ、ツマジロカメムシ、ベニモンカメムシなどが知られている。

これらが、もたらした生活被害は、今は、過疎地となって、人が住まなくなったが、多見地では、食物の中に入って、それが食べられなくなったと言う事故が、かなりあった。

一部の地域では、こんな事故が、1年間に5回以下が3.6件(31.3%)、6回から50回が3件(2.6%)、51回以上が2件(1.7%)などと言う調査がある。たかが、「カメムシ」とは、言えない話である。

これは、今から45年前のこと、当時の食の話題が、「カップラーメン」の登場や「カップヌードル」が、大ヒットしたなどと言う時代である。

例えばの話だが、せっかくの「カップヌードル」に、カメムシが混入して、食べられなくなったら、さぞや大変くやしかっただろう。

こんな悪者のクサギカメムシは、多種類の温湿度を苦手とする普通の虫で、スコットカメムシやツマジロカメムシ、ナガホシカメムシなども、かつては、「山里」の虫であったのだ。

この虫、臭いのせいでも「人となじみ深く、色々な愛称を持っている。ヘコムシ(匠こき虫)」は良く知られているが、東北地方ではクセンゴムシ、アネコムシなどと呼び、ヘクサクシ(森野根)、ガメ(岐阜県)、ジ・ロウムシオヒメサマ(京都、日本海側)、その他にホウムシ、ハトウジ、ブイブイ、フウなどと称されている。

この「悪臭」は身体の胸部腹面の奥縫開口部から放出するようだ。これは、外敵から身を守る防衛装置と言われている。

その成分は、青葉アルデヒド(トランス-2-ヘキセナール)と称する物質であることが知られている。この臭いに対する反応は、人によって様々であって、香料成分としての応用もあると言う。

人は、「カメムシ」を変なムシと言うが、都市開発や人が生活スタイルを変えたために、「虫」を忘れていたための「驚き」なのである。

環境の変化の激しい今日、生活の場の「共同生活者」をもっとよく知る必要がある。この冬場は、虫達をよく知る絶好のシーズンである。

【写真説明】

冬を越すために移動して
来たマルカメムシ
刺激すると悪臭を放つが
そつと吸えばただの虫。



